

普及期終了時までの目標と役割分担

		平成12年度	平成13年度
地理情報の電子化 (データ保有省庁)			
道路データ		都市計画区域内の道路データについて、数値地図2500の整備終了(国土地理院)	1/25000の地形図のデジタル化終了(国土地理院) 道路関係図面の電子化の仕様等に関する基本方針の策定(建設省)
住所に対応する位置参照情報	街区レベル		街区レベルの位置参照情報について、全国分の整備終了(国土庁)
	住所レベル	GISに係る個人情報保護に関する考え方及びその措置等(関係省庁連絡会議)	住居表示台帳データについての検討(関係省庁)
地理情報の提供 (データ保有省庁)		→ 平成12年度中にできる限り前倒し 平成13年度中に提供 (インターネットによる提供)	
メタデータの整備・公開 (データ保有省庁)		→ 平成12年度中にできる限り前倒し 平成13年度中に整備	
クリアリングハウスの整備と連携 (データ保有省庁)		→ 地理情報クリアリングハウスの運用開始(国土地理院)	
技術的な課題		地理情報標準のJIS化(原案策定は国土地理院)	
インターネット関係		G-XMLのJIS化に向けた検討(通商産業省)	G-XMLのJIS化(原案策定は通商産業省) 大容量データ伝送の技術開発(郵政省) インターネットによる相互利用の実証的検討(国土庁、通商産業省)
			GPSのGISへの活用(国土地理院) 3次元GISの技術開発(郵政省)
民間データの活用と品質評価の検討		民間データに関する品質評価に関する検討成果をガイドラインとしてとりまとめ(国土地理院)	法令等に定められた地図に関する精度、品質等の考え方の点検等(関係省庁)
地域等への支援		地方公共団体が整備する地理情報の仕様確定(自治省) 地域に対する支援措置等の拡充の検討(自治省等)	→ 地方公共団体におけるデータ整備等の促進 地域におけるデータ流通のための基盤形成支援(国土庁) GIS地域推進母体の支援・育成に関する具体的な方向性の検討(国土庁)
アプリケーションの開発		流通に係る課題の検証のための試験的なアプリケーションの構築(国土庁ほか)	地域の具体的な課題に対するGISアプリケーションの適用(国土庁) 都市をマネジメントする情報基盤としてのプロトタイプアプリケーションの構築(国土庁)

(注) は、GISモデル地区実証実験関係の施策